

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第162号

発行日 2015年5月1日発行

青年塾リーダーセミナー御一行様にお越し頂きました

皆さま、こんにちは。社長の近藤高行です。4月17日、18日と青年塾リーダーセミナー（金沢講座）を開催し、全国から45名のメンバーが来られました。

青年塾とは、若い人の未来に対する力が弱いことを感じ、日本人1人1人が志高く生きる若者を育てたい、「人間力を育てたい」という思いから上甲晃氏が平成8年につくられた塾で今年で19年目になります。

青年塾（<http://www.kokorozashi.net/>）

上甲氏は昭和40年に松下電器産業に入社し、昭和56年に松下政経塾に入職され、塾頭理事などを経て、平成6年より常務理事、副理事長を歴任されました。松下政経塾とは松下幸之助氏が84歳の時に、日本の未来を憂い、次世代を担う人を育てるという目的でつくられた塾です。

松下政経塾（<http://www.mskj.or.jp/>）

講座初日は、弊社会長の近藤典彦から「金沢から世界へ グローバルな静脈産業の確立に向けて」と題して、経営者としての経験から死生観までと幅広い話を

させていただきました。その後弊社の工場を見ていただき、上甲晃氏から「会宝産業の志に学ぶ」という講話をしていただきました。最後にリーダーセミナーでは初の試みとなる経営談義を行いました。ここでは、参加メンバーが経営に関して日頃から思っていること、悩んでいることなどを活発に意見交換しました。

2日目は、弊社の会宝農園へ向かい、リサイクル車輛の廃油を使用した廃油ボイラーで温度管理しているトマト栽培のハウスを見学しました。農業体験として“脇芽取り”を全メンバーで行いました。

今回は経営者を中心としたメンバーが弊社を見学しに来て下さり嬉しかった反面、私自身には相当なプレッシャーがありました。私は幹事役を仰せつかり、社員一同で掲げた目標が「期待以上のことをする！そして感動して帰っていただく！」でした。事前準備から、なかなか目の行き届きにくい部分を社員が自ら考え、徹底的に行動してくれました。その結果、講座終了時に上甲晃氏から「感動した！社員1人1人の動きに心がこもっている！！」と言っていただき、何にも代え難い嬉しさがこみ上げてきました。翌日からも、参加メンバーから感謝の手紙やハガキを沢山いただき、本当に有り難く、一生懸命相手に尽くすことによって喜びが返ってくることを改めまして実感しました。

これからも、この「どうやったら相手に喜んで頂けるのか」を追求していきたいと思っています。



~広報コーナー~ キラリと光る存在に

今月は 海外事業部 海外事業推進室 鈴木大詩さんからコメントをいただきました！

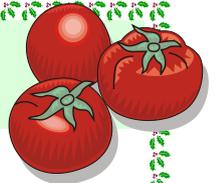
・今月の出番・

海外事業部
海外事業推進室
鈴木 大詩 さん



皆様はじめまして。海外事業推進室の鈴木です。2015年の1月23日に入社いたしました。現在は海外合弁会社の管理業務を担当し、特に昨年UAEでスタートした世界初の中古エンジン・部品のオークションに関する業務をメインに行っております。日々先輩や上司の方々から、緻密な業界の動き・予測を学ばせていただき、難しさを痛感する一方で、その醍醐味にもワクワクしております。最近の動きでは、中東の治安情勢の悪化や、イスラム教内の宗教対立が原因で、業界の売上を左右するようになっております。しかしそうした中でも、世界で約11億台、うち日本車は約3億8千万台走っていると言われており、自動車のメンテナンス需要は確実に存在します。こうしたマーケットのリーダーとなるためにはどういったアプローチをすれば良いのか、会宝産業では「未だ誰もやったことのない」方法を発想しながら、挑戦していく姿勢を貫いており、私自身、その推進力についていけるように日々勉強中です。いち早く会社の売上に貢献できるよう精進していきます。

農業の取り組み ~苗の直売、青年塾の方々来園~ 農業事業部より



皆様こんにちは、農業事業部の畠中です。4月は初夏の様な暖かさから一転、中旬頃に寒い日が続きました。桜の花が満開になる中、ハウスではトマトの花が開花し黄色い花で満開です。3月に受粉されたものは、かなりの大きさにまで育ち、収穫まで色付きを待つのみとなりました。

4月中旬に青年塾の方々31名が来園され、農場の説明の後、ハウス内での作業体験をしていただきました。この日は天候も良く、ハウス内の気温も上がり、暑い中で一生懸命わき芽を取り、株が倒れないように誘引の作業をしていただきました。農業体験に取り組む姿勢を拝見し、改めて私たちも頑張っていると思いました。

先月からトマトを置かせていただいている押水バイパスの直売所で苗の販売も始めました。地元の方々の家庭菜園などで栽培していただければ嬉しいです。現在は自根苗のみですが、今後は接ぎ木苗も販売する予定です。

5月に入ると、いよいよ収穫開始となり、のと里山街道しおパーキングでの直売も始まります。お近くにお越しの方は是非お立ち寄り下さい。





改善提案の取り組み ～経費削減～



生産部の喜多です。今回の改善提案の内容はコンテナで緩衝材として使用する合板（コンパネ）の件です。海外のお客様の要望によりコンテナで使用する緩衝材として、従来はボンネットを使用していました。しかし、最近では9割のお客様がコンパネを希望されていて、月間約500枚使用しています。昨年、今までの仕入れ先が廃業したあとは、ホームセンターで1枚1,382円（税込）で購入していました。（月500枚×1,382円＝691,000円）しかし今回、新たな仕入れ先を見つけ、同種同型のコンパネを1枚1,100円（税込）で購入できることになりました。（月500枚×1,100円＝550,000円）年間で**1,692,000円**の経費削減となります。

今後も日々の業務から小さなヒントを見つけ改善につなげていきます。



「元気ライスプロジェクト（写真1枚で参加できるボランティア活動）」
「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。
今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。

●進捗報告

2015年4月30日現在 **7,637 SMILE** (1,790日経過)



[こちらをクリックして下さい！](#)

今月のパチリ☆



4月1日。弊社は7名の新入社員を迎え入れることが出来ました。大卒、高卒、中国人、スペイン人と多様な人達が新たに仲間となりました。1日から早速新入社員研修を開催しました。社会人として、また会宝人として成長する基礎を学ぶ大事な研修です。会長から会宝産業の歴史や理念についての講話、社長から「会宝人10ヶ条」について、総務部長による就業規則や組織の説明、鶴IRECセンター長による静脈産業論、社長室長によるWorkshop、コーチ・カルダン氏からプレゼンテーションについて、2月に行われた感謝の集いでの講演会のDVD鑑賞、社員講師による接遇研修と、盛りだくさんの内容を3日間に渡って行いました。前日まで学生だった彼らにとっては、初めて学ぶことばかりで少し疲れた様子も・・・。これからの彼らの活躍に期待しています！



（担当：松本）

社員海外レポート ～From World～



このコーナーで海外から情報を届けてくれる2名の社員を紹介します。

(ホームページのブログもぜひご覧ください)

①ガーナから情報を届けてくれる山口未夏(入社2年1ヶ月/24歳)

彼女は会宝産業に所属しながら、日本の公的援助機関である国際協力機構

(JICA)の青年海外協力隊ボランティアとして昨年の10月ガーナに赴任しました。「民間連携ボランティア」という形態の派遣です。彼女がブログで書いているガーナでの取り組みから我々も学ぶことが多くあります。



②UAEから情報を届けてくれる柳澤大貴(入社1年3ヶ月/26歳)

彼は昨年の9月に設立したKAIHO MIDDLE EAST(世界初の中古部品オークション会場を運営する会社)に出向しております。既にオークションを15回現地で開催しております。現地ならではの情報もあり現地スタッフと共に奮闘中です。夏には気温が50度近くにもなるところです。



今月のトピックス

～夢シート～

現在、来春卒業予定の学生を対象に、会社説明会を行っています。その中で必ず質問されることがあります。それは「入社してから部署移動をしたいと思っただけですか?」という質問です。当社の答えは、「はい、夢シートを活用して可能」です。

「夢シート」という制度は、2013年から運用しています。当社の経営理念には、「私は自分の夢を会宝産業で実現する」というフレーズがあります。その理念に基づいて、社員の夢を応援するのが「夢シート」という制度です。

過去にも様々な夢のアウトプットがありました。「農業に携わってみたい」「コンテナを積みこむ業務を経験したい」「営業にチャレンジしてみたい」「旅行に行きたい」などなど。

その中でも「自分の経験を活かし、今以上にエンドユーザーに喜ばれる仕事をしたい」という理由で、部署異動を希望した社員がいました。彼は夢シートにそれを書きこみ、その後関係者と共に部門計画書を作成し、1年後に夢を実現させました。今では主任というポジションで業績も伸ばしています。

今後も「夢シート」を活用して、社員の能力を引き出し、お客様のお役にたてる組織づくりをしていきます。(担当:佐藤)

夢シート

氏名: _____

**夢があれば、自分を大切にできる。
自分を大切にできると他人も大切にできる。
夢がない人は、夢を持てる環境を創ればいい。
夢を持つ人を応援します!!**

「私は自分の夢を会宝産業で実現する」

会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

車両課(車両引取り・査定)

TEL 076-237-5347(直通電話ができました!)

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

部品課(部品注文/担当:大森・鹿野・角島)

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp(担当:宮村)

4月実績

入庫台数 1,440台 処理台数 1,502台